

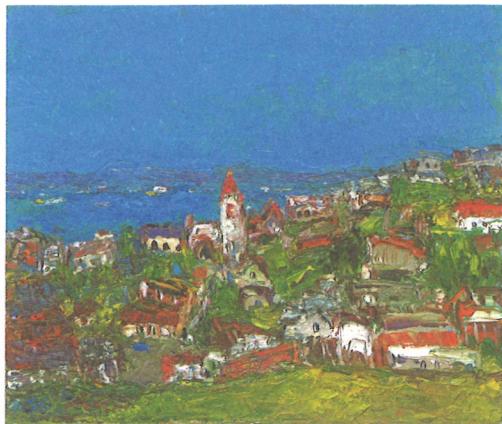


2017-2018

## KAWANOUE WEEKLY

H. 29. 10. 24

No. 16



「白い塔のある風景」 油彩 谷 晶子

2017-2018年度国際ロータリー会長  
イアン H. S. ライズリー

- 会 長 宇 高 光 重
- 幹 事 石 川 豊 和
- 会報委員長 三 木 秀 二
- 例 会 日 毎週火曜日 12:10~13:10
- 例 会 場 四国中央商工会議所
- 電 話 58-3530
- F A X 58-6294
- 事 務 局 四国中央商工会議所
- 電 話 58-3530

## 交換留学に思うこと

尾 藤 淳 一

皆さんご承知のとおり国際奉仕委員会では、地区の長期・短期交換留学事業をサポートさせていただいております。川之江ロータリークラブでは、長期の派遣はなかなかないですが、短期派遣を1名することを目指して活動しております。交換留学ですから、派遣と同時に受け入れも行うわけです。今年は石村榮一会員の会社の従業員の方がホストファミリーになっていただきました。今回国際奉仕委員長として事業に携わり、感じたことを書きたいと思います。

留学生を受け入れるといつても、高校生の留学生なのだから高校に通わせて日本人と一緒に学習させればいいと思っていた。ただ川之江に滞在するのは、たった4泊5日なので、どうしても単なるお客様扱いになってしまいます。学校も通常事業のカリキュラムを少し変更して取り組んでいただいたのですが、受け入れてくれたのは1日だけでした。他の日は、伊予三島RCの留学生と合同で市長訪問をし、ホストファミリーでジャム作りや農業体験、最後の夜は川之江の花火祭りを楽しんでもらいました。おそらくは、高知・香川・徳島でも同じようなことを繰り返したのでしょう。いくら若くて体力のある高校生でも、慣れない湿気の多くて蒸し暑い気候で過密なスケジュールでは、体調を悪くする子が出てきても不思議はありません。実際に川之江に来る予定だったルーシー・アレイさんは、体調を崩してしまいました。

このような現象は、派遣する学生にもあったような気がします。先日、川之江高校から派遣され

た長野真衣さんから報告を受けましたが、ホームステイ先から歓迎を受けて各地の名所や観光地を案内してもらっています。彼女いわく、「夢のような時間だった」が、物語るように、実社会では非現実であるという認識が既にあるのではないかと感じます。このような「おもてなし」を3週間受けて過ごした高校生は、海外留学を体験したといえるか疑問に思いますが、海外に出て行こうとする導入教育と考えれば、これでいいのかもしれません。いずれにしても地区役員の方々は、大変な時間を割いて準備してくださっていて、頭の下がる思いです。

私事ですが、今二人の娘を大学に通わせています。二人とも別々の大学ですが、夏休みを利用して短期の海外留学というカリキュラムがあります。学生のご機嫌取りのカリキュラムで、単位も取得できるのですが、留学というのもおこがましい单なる旅行だと思います。しかし娘に弱い私は、二人とも行きたいというのでそれを許して、去年と今年費用を払いました。少子高齢化で、子供を大切にする風潮は今に始まったことではないですが、教育というオブラートに包んでしまえば、何でもありになってきている気がします。こんなに「あまあま」で育った子供たちが、社会に出てちょっと厳しく言われるともう立ち上がりがないというのは、至極当然な現象だと思います。川之江RCメンバーの会社にも若い方がいらっしゃると思いますが、ジェネレーション・ギャップは感じませんでしょうか？私は、日々それを感じるとともに、日本の将来を憂えています。

以上、特に結論はないですが、今回の交換留学などを通じて感じたことを書きました。お暇なときに読んでいただけたら幸いです。

追伸、私も先日ある所属する団体から募集があった「海外経済・産業視察」に応募し、1週間ほど出かけてきましたが、子供たちが行った留学とどう違うのかなどという自己否定的な考えはもたないよう努力しています。

# 第2725回 例会記録 H. 29. 10. 17

## 出席報告

- |                        |          |
|------------------------|----------|
| 1. 出席会員（51名中）          | 38名      |
| 2. 当日出席率               | 76.00%   |
| 3. 来賓（卓話講師）            |          |
| ・愛媛県立川之江高等学校           |          |
|                        | 中川 文生 校長 |
| 4. 来訪ロータリアン            |          |
| ・伊予三島RC（幹事）            | 佐藤 慎輔 様  |
| 5. 前々回補足修正率            | 94.00%   |
| （マイクアップ会員）             |          |
| ・9/26 田辺 龍夫 会員（新居浜南RC） |          |

## 結婚記念祝（10月）

- ・内田 虎彦 会員（57周年）
- ・石川 繁一 会員（51周年）
- ・石川 澄 会員（47周年）
- ・三宅 文雄 会員（41周年）
- ・大西 聖和 会員（41周年）
- ・森実 秀郎 会員（31周年）
- ・石村 浩 会員（30周年）
- ・篠原 孝賢 会員（23周年）
- ・石村 榮一 会員（22周年）
- ・高間 実 会員（21周年）
- ・高橋 賢司 会員（4周年）

## 会長の時間

- ・米山功労者表彰（第1回）  
　　宇高 光重 会長
- ・　　〃　　　　石川 豊和 幹事
- ・川之江RC 第13回米山功労クラブ
- ・愛媛大学産業技術調査の報告

## 委員長の時間

- ・出席報告 出席委員長 宇高 尊己 会員

## 会務報告

- 1. ハイライトよねやま 211
- 2. 2017年10月・11月 近隣クラブ例会のお知らせ（出席委員会）

## ニコニコニュース

宇高光…今年はキンモクセイがお祭りに合わせて香り出したのに、雨にたたられて残念な3日間でした。もっぱらケーブルテレビでの見物になってしまいました。

10日(火)の大西宣弘会員の研修会での発表、大西さんの半生とロータリーへの思いが語られて良かったです。私はちょっとハードルが高くなってしまいました。

石川豊…先週火曜日、第2回研修会が行なわれました。講師の大西宣弘会員様お世話になりました。幹事の心得等教えていただきありがとうございました。

石川隆…①10/10夜、研修会に参加させて頂きました。たくさんの出席者におどろきました。1時間の長い時間の話、大西会員お疲れ様、ありがとうございました。  
②10/24号（今日発売）の東洋経済に長男の所属してある学校でのインタビュー記事が掲載されました。いつまで学校へ行くんだろうと思っていましたが、真面目に勉強に励んでいるようで安心しました。

宇田…「私が出席するとE班は全員出席になる」との事で、会員としての不明をお詫びして！

鈴木宣…遅くなりましたが、E班 100%出席です。

三谷…お祭りと、国体と、関係者は大変でした。それよりもドロンコの中でクライマックスシリーズ2位・3位戦、京セラドームは予備で考えないのが残念でした。

横内…先週・先々週と2週連続で例会を休ませていただきまして申し訳ありません。大西さんには代行いただきありがとうございました。

又、ロータリー野球大会では、私の本来の実力を発揮できずに、大差で負けてしまいましたが、2人のエースピッチャーの力投には拍手を送りたいと思いました。

卓 話（出席委員会 担当  
毛利泰治郎 会員紹介）  
「チーム川高  
—学び・つながり・ともに生きる—」  
中川 文生 氏

近隣RCの例会日

10月 26日(木)新居浜RC

(リーガ新居浜)

10月 26日(木)観音寺RC

(観音寺商工会議所)

10月 27日(金)伊予三島RC

(28日に変更)

三島商工会館にてメーキャップ受付あり。

10月 31日(火)観音寺東RC

(休会)

メーキャップの受付はありません。

10月 31日(火)新居浜南RC

(特別休会)

メーキャップの受付はありません。

例会プログラム

10月 31日(火)

(会報委員会 担当)

定例理事会